

日本物理学会北陸支部特別講演会

日 時：2015年2月3日(火) 17:00～

場 所：石川四高記念館 多目的利用室3 (2F)

講 師：新潟大学理学部・教授 谷本 盛光先生

講演題目：ニュートリノのCP対称性の破れをめぐって

講演概要：

B中間子系においてCP対称性の破れが観測され小林益川の模型の正しさが実証されたが、ニュートリノにおいてもCP対称性の破れを見出そうと試みられている。現在、日本のT2K実験がその先端を走り、CP対称性の破れの兆候がみえている。一方、フレーバー対称性の理論やGUT理論がCP対称性の破れの大きさを予言しようとしている。クォークとレプトンのCP対称性の大きさの観測は、理論にどのようなインパクトを与えるであろうか。

理論の予測を概観し、クォークとニュートリノのCP対称性の破れの大きさの関係を検討する。

世 話 人：金沢大学 理工研究域数物科学系・助教 武田真滋